

わかくさ



3.5 若草園 卒園式

それぞれの担任の先生や、児童相談所、地域の方に見守られて、あったかい雰囲気でした。



職員有志による歌のプレゼント



青年会議所から手作りのケーキのさし入れ

楽しい会食の様子



巻 頭 言

若草園を支えて下さっている皆様へ

園長 福留久美



新緑の候、満開だった桜もいつの間にか葉桜になって参りました。平素より格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

前年度末には4名の子ども達が、新たな生活へと巣立って行きました(進学2名、就職2名)。うち1名は、“若草園を支える会”の御支援を頂いて自動車免許を取得させて頂き、一社会人として現在仕事に励んでおります。今後は自分も支える会の一員として恩返しし、後輩達を支えて行きたいと申しております。

新年度も47名の子ども達と元気にスタート致しました。職員も2名の新メンバーが加わり、子ども達に心身共に安全・安心の場を提供できるよう、職員一同最善を尽くしてまいる所存でございます。

この度、前園長沓野一誠氏退任後、新園長としてバトンをゆずり受ける事となりました。雑事にまぎれて御報告が遅れました事をお詫び申し上げますとともに、今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

末筆ですが皆様の益々のご健康とご活躍をお祈り申し上げ、この場を借りまして書中をもって就任のご挨拶と代えさせていただきます。



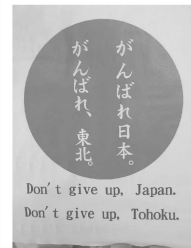
子どもに
関するご相談は…
児童家庭支援センター
わかくさ
Tel(0880)33-0258
24時間365日無料



ボーイスカウト ニュース

ボーイスカウト高知県連盟中村第1団は若草園で組織する団体です。

多くの方がよろこんで協力くださいました。



4.2 東日本大震災募金活動

3.11に発生した東日本大地震。連日報道されているTVを見た子どもたちが「自分たちも募金したい」と言い、箱も自分たちで作って、ボーイスカウト活動として取り組みました。
この様子は翌日の朝日新聞（高知県地域ページ）にも取り上げていただきました。



2.28 B-P祭
BS活動の創始者であり世界の総長であったバーデンパウエル（1857.2.22-1941.1.8）の誕生日を記念して、この時期BSの初心に立ち返るために行われています。



2.27 お別れ遠足
菅山かおるが練習で使ったというビーチバレー場が、宿毛の咸陽島にあり、そこで対抗試合をしました。幼児は宝探しをしました。



お別れ遠足集合写真
若草園も大所帯になりました。毎年、この移動には苦慮しておりますが、四万十市福祉事務所のご好意によって、市のバスを出動していただいて、送迎の便をお借りしました。ありがとうございます。小さな子はバスに大喜びでした。



タイガーマスク運動 若草園にも



1月 贈り物の社会現象

12.25 ある児童相談所への贈り物をきっかけに、児童養護施設へのプレゼント運動が全国的に広まりました。
高知県西部のかつては陸の孤島と呼ばれたこの地域にある若草園にも、少し遅れて複数のプレゼントが届きました。
平素から若草園に対してご寄付をいただいている事と併せて、感謝いたします。なお次号の決算報告では例年通り、贈呈者名簿を記載させていただく予定でございます。



若草園 H23年度 職員体制

新たな1年をこのメンバーで取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いたします。



管理棟事務室
福留久美・片山幸一・瀬戸雅弘



Aホーム
土居佐枝子・滝沢愛・所谷英



Bホーム
新開力・森田涼子・中村奏



具同ホーム（地域小規模施設）
瀧澤勝・吉永直子・城めぐみ



Cホーム
福留久男・森田佳代・横山英里



Dホーム
谷岡初美・横山貴実子・増田幸一



平野ホーム（分園・小規模グループケア）
山中亜理佐・岡崎光子・小松伸雄（産休代替）



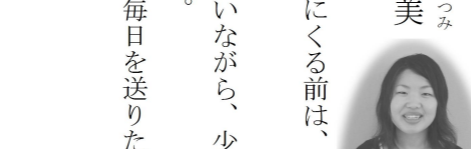
ベビールーム
井垣裕子・森初美・宮田京子



炊事
柿内多津子・植木福美・上岡稔子・前田チツル



児童家庭支援センター
所谷路子・植木美和



本園フリー 心理
尾崎久美子・橋村貴美子



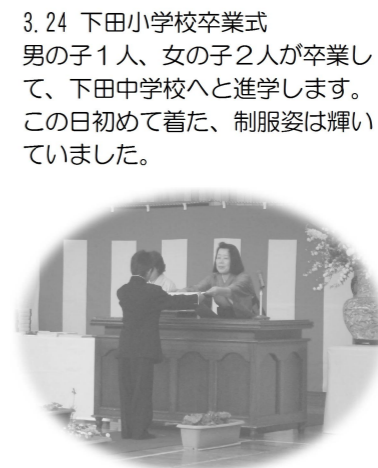
子どもたちの様子



2月 乳児が1歳に
ベビールームの3人のちびちゃんは今も2月生まればかり。揃って1歳になりました。



1.2 園に大雪が
1月は3回も雪の日があり、よく積もりました。雪が降ればおなじみの雪だるまづくりです。



3.24 下田小学校卒業式
男の子1人、女の子2人が卒業して、下田中学校へと進学します。この日初めて着た、制服姿は輝いていました。



1.10 伊豆杯カルタ会
前職員の伊豆さんを偲んで、百人一首をしました。優勝者は懐かしいトロフィーと賞品のお菓子をゲットしました。

この3月に大学を卒業し、4月から勤務しています。学生時代から児童福祉に関心を持ち、学童保育など様々なボランティアをしていました。
まだまだ慣れないことばかりですが、子ども1人ひとりしっかりと向き合い、成長の手助けをしながら、自分も共に成長していきたいと思っています。

谷岡初美
たにおかはつみ



横山英里
まきやまえり



左のページにも写真で詳しく紹介させていただいておりますが、年度がわりに職員の異動がございます。
杵野園長が辞任して、炊事の前田さんは定年退職となりました。前田さんは定年後再雇用制度で、引き続きパートで炊事の部門を分担していただきます。なお、新開真菜さんが今年度いっぱい産前産後休暇・育児休業のため、小松さんに臨時でお願いしております。
この4月から新たに2名の仲間を迎えました。各ホーム間でも若干、職員が入れ替わっています。

職員新メンバー紹介



去年は雨天のため屋内でした



ガーデンパーティー開催の ★ お知らせ ★

『ガーデンパーティー』は、若草園を地域の方々に開放して、毎年恒例で行われております。

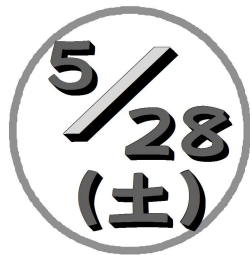
今年は5月28日(土曜日)午前11時から午後2時、園庭にて実施します。雨天の場合はホールにて開催します。

軽食の出店があります。(焼そば、カレーライス、ちらし寿司、からあげ、そうめん、クッキー、ゼリー、ソフトドリンク、アイスクリンなど)

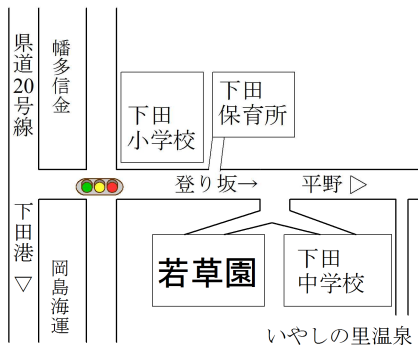
施設見学のよい機会になればと考えております。どなたでもお気軽においでください。入場無料です。

また、午後1時からは「若草園を支える会」の総会も開催されます。多くの皆さまの加入によって運営されている後援会活動の大切な運営方針について話し合いを持ちたいと思いますので、会員、非会員を問わずにご参加くだされば幸いです。

会場は若草園の
中庭です！



11:00
～
14:00



▽ 平成22年度 ▽ 苦情解決報告

● よせられた件数：0

(平成22年4月1日～翌3月31日の間はありませんでした)

◇ お知らせ ◇
若草園にもIPフォンが開通しました。NTT系列のIP電話同士だと無料通話ができます。電話番号は(0550)3344・88850.jp。

§ 編集後記 §
▽児童養護施設、略して「施設」。あまり普段は脚光を浴びる機会が少ない存在だ。逆にこのごろは、児童虐待の増加により、児童相談所や施設が存在がマスコミに露出する機会が増え、むしろ重くなったのかもしれない。▽ところが年末年始にあたたかい報道が増えた。漫画『タイガーマスク』の主人公・伊達直人は孤児院の出身で、自分の素性を隠して施設に寄付した。これを模倣して行われた一つの善意が、社会運動を引き起こした。▽報道の仕方もさまざま、現象だけを取り上げたものから、追跡取材して、「どうして施設に寄付が必要であるか？」を掘り下げ、ひとつのドキュメンタリー番組に仕立てくれたものもあった。▽その甲斐あってか、年度末には子ども手当が、施設の子どもにも支給されることになった。▽この社会現象は施設にとっては良い物をもたらせてくれたのには違いない。▽私も做って、下取りに出そうと思っていた車を、園で使って貰うように寄付することにした。(せと)

じかせん 〜 児家センだより 〜

昨年度1年間(平成22年4月1日～平成23年3月31日)で、延べ合計725件の相談に対応しました(詳しくは下表参照)。市町村からの委託事業である「子育て支援短期利用事業(ショートステイ)」は10名(37日)の利用があり、地域の皆様のご理解ご協力のもと、少しずつではありますが、わかさの活動が広がっております。
また、今年度も、県下の児童家庭支援センターや関係機関とともにオレンジリボンキャンペーンを実施いたしますので、これからもぜひお願ひいたします。

若千色合いが異なりますが、オレンジリボンは児童虐待防止のシンボルです

相談方法	21年度	22年度
電話相談	277	474
来所相談	136	104
訪問相談	192	120
心理療法等	8	27
その他	0	0
合計	613	725



パンフレットを希望者にお送りします▲